

宝塚さざんか福祉会後援会  
平成 25 年度事業報告

平成 25 年度におきましても、宝塚さざんか福祉会の事業推進のため、様々な協力・支援を行ってきました。主な実施事業は次のとおりです。

機関紙「さざんか」は、本年も 2 回発行しました（75 号、76 号）。75 号では、宝塚さざんか福祉会が利用者とともに歩んできた 36 年、共に成長する過程の中で生まれた様々な「自主生産品」を巻頭ページに特集しました。その他、写真を多用してさまざまな活動の紹介などを掲載しました。

会員の研修と親睦を兼ねた施設見学会は、40 名で 1 月 13 日奈良市にある「社会福祉法人青葉仁会」の通所授産施設が運営するカントリーカフェ「ハーブクラブ」と、紙漉きや縫製作業や石鹼の作業場「満天広場」を見学しました。それぞれの障がい特性や個性に合わせて作業内容が工夫されており、すべてのスタッフが快適に仕事ができるように考慮されていて、とても参考になりました。

8 月 20 日には、「宝塚サマーフェスタ」へ出店参加し、クッキー、ケーキ、さをり織、組紐、キー ホルダー、ステンドグラス等数々の自主製品を販売しました。平日開催にもかかわらず、とても賑わっていました。

また、2 月 18 日に開催しました事業所見学会では、宝塚いくせい会の「育成事業所」と「安倉ホーム」を 9 名で見学させていただきました。

昨年同様、5 年間続けて会費を納められた会員へ、支援への感謝として、記念品（自主生産品）を贈りました。記念品は 22 名の会員に対し発送し、お礼の言葉などをいただきました。

4 月から 3 月までの有効期間で会員にショップ「SasanQuality」の 20 % 割引カードを送らせていただいたところ、皆様にとても喜ばれました。平成 25 年度の助成額は 525,631 円となりました。これは、2,628,155 円分の商品が後援会の割引カードを利用して購入していただいたことになります。

法人の紹介 DVD の作成に必要なモバイルプロジェクター、動画編集ソフト等の購入費用を助成しました。